

ニセイシノカワ科

イズミシノカワ

Heribaudiella fluviatilis (Areschoug) Svedelius

兵庫県ランク… C

環境省ランク… CR

■ 県内分布

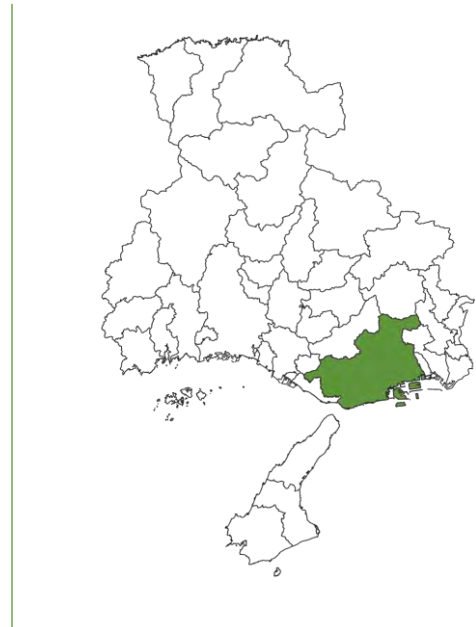
神戸市

■ 国内分布

日本各地

■ 選定理由

人為性	特殊性	学術性
生育環境破壊	特殊生育環境	○ 特殊な分布
観賞用等採取	特異な生態	分布の限界
		希少

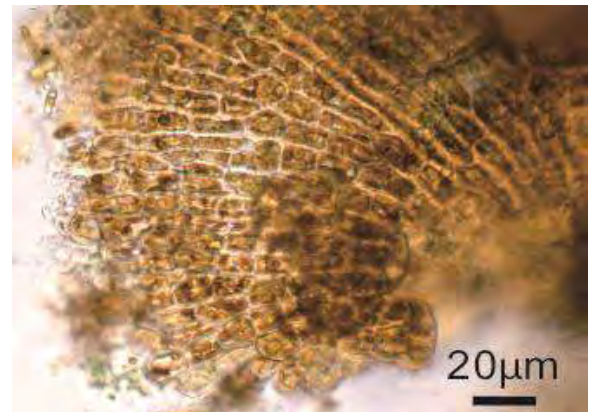


■ 特記事項

主として、六甲山地の溪流に生育する。

■ 保護上の留意点

河川改修等の際に注意を要する。



写真提供：佐藤裕司

■ 種の概要

藻体は岩面に淡褐色の小斑点として現われ、やがて濃褐色となり岩面を被う。顕微鏡で見ると、藻体の表面観では長方形の細胞からなる糸状体が又状分枝をして放射状に配列し、側面観では直立糸状体が密集する。谷間の流水中等、日陰の場所に生育する。溪流中に紅藻タンスイベニマダラとともに岩面にはりついて生育することが多い。